



一般社団法人日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

News Release

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3丁目3番3号
全日通霞が関ビル5階
TEL:03-3593-0139
FAX:03-3593-0138
URL:www.butsuryu.or.jp

平成31年 4月 1日

「物流業の海外進出に向けた諸外国の物流事情実態調査 インド北西部編」報告書を発刊しました。

(一社)日本物流団体連合会(会長:田村 修二)は、「物流業の海外進出に向けた諸外国の物流事情実態調査」を毎年実施していますが、2018(平成30)年度に取り組んだ同調査のインド北西部編につき、この度、報告書を発刊しました。

本報告書は、これまで、2012(平成24)年度にタイ編を発刊以来、翌2013(平成25)年度にミャンマー編、2014(平成26)年度はベトナム編、2015(平成27)年度はカンボジア・ラオス編、2016(平成28)年度はインドネシア・フィリピン編、2017(平成29)年度はシンガポール・マレーシア・ブルネイ編と毎年発行を重ね、物流関係の皆様にご好評いただいております。

2019(平成31)年3月刊

A4版 94ページ (定価/本体2,000円+消費税)

一般社団法人 日本物流団体連合会 発行

目次

第1章 調査の概要

- I 調査の目的
- II 調査の視点

第2章 インド北西部の国内物流インフラ(現地実態調査から)

- I インド北西部の道路事情について
 - インド北西部の港湾事情について
 - インド北西部の鉄道事情について
 - インド北西部の航空事情について

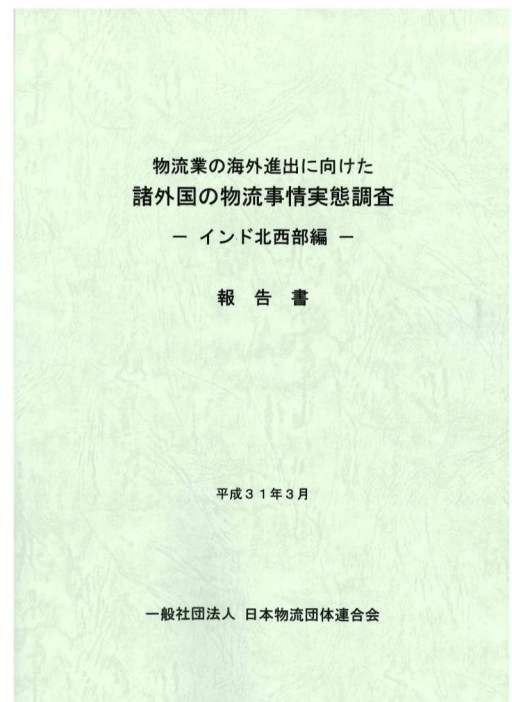
第3章 インド北西部における物流事業の実情(現地実態調査から)

- インド北西部における国内物流事業の実情
- インド北西部における国内物流の課題、貿易拡大の可能性について

第4章 まとめ

最後に

資料編 インド共和国に関するデータ



事務局 担当: 中川